

## いきいき綱引大会ルール

### 1. 参加資格

期限までに申込書を提出し、参加決定通知を受け取ったチーム

### 2. 参加チーム（上限）

①小学生の部(小学生4年生以上)・・・8チーム

②中学生の部・・・・・・・・・・・・・・8チーム

③一般男性の部(高校生以上の男性)・・・8チーム

④一般女性の部(高校生以上の女性)・・・8チーム

※申し込み状況により、変動する場合があります。

### 3. チーム編成

1) 1チーム選手8名（控え選手2名）監督1名とし、出場選手は各部門の年齢条件とする。

2) 競技は6名で行うが、試合ごとに控え選手と入れ替えることができる。

3) 各部門の監督は、20歳以上の成人とする。

### 4. 組み合わせ

申込み締切が終わった時点で、主催者側が決定する。

### 5. 選手服装

選手は、必ず靴（運動ができるスニーカー等）を着用することとする。服装は自由とするが、競技に支障がないようにすること。

また、競技中最後尾の選手については、主催者側が準備するヘルメットを着用すること。

### 6. 競技ルール

1) 審判の1回目の「笛」の合図で綱を持ちます。

2) 審判の2回目の「笛」の合図で綱を引く姿勢になります。（綱を張る）

3) 審判の3回目の「笛」の合図で一斉に引きます。

3回目の「笛」の合図は、地面のセンターラインとロープのセンターマークが揃った状態で行います。

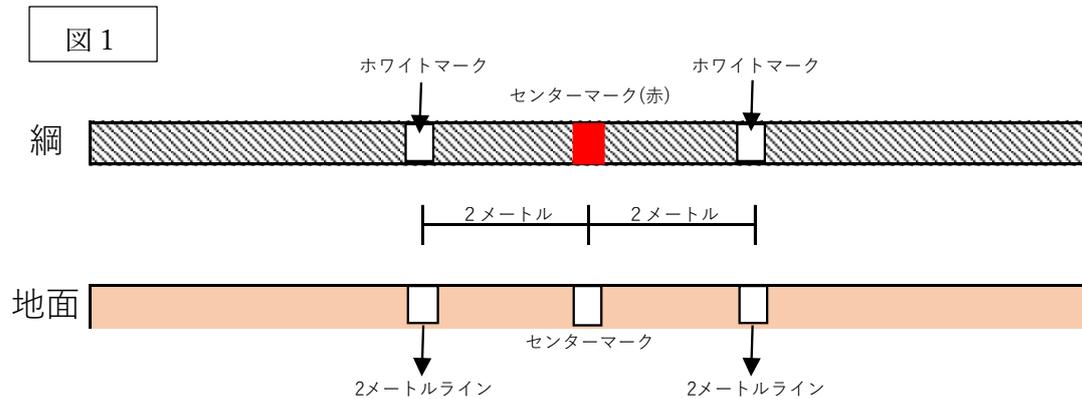
4) 勝敗は、相手チーム側の綱のホワイトマークが、自チーム側の地面に引いてある2メートルラインが重なる位置まで引くことで勝敗が決まります。

また、1試合5分とし、5分経過した時点で勝敗がつかない場合は、綱のホワイトマークの位置で勝敗を決めます。

5) 1試合の勝敗は、1回の綱引で決めます。

※綱には3箇所の目印があり、センターマーク（赤）、2メートル離れた位置にホワイトマーク（白）があります。

※地面には3箇所の線があり、真ん中をセンターライン、2メートル離れた位置に引かれた「2メートルライン」があります。※図1参考



## 6. 反則行為

足以外の身体の部分が地面と接触したり、地面に座り込んだり、寝転んだりしたら反則。この場合、反則した人は体勢を立て直すか、綱から手を離し体勢を立て直すことが可能で、反則状態から競技が続けられる状態に戻る努力をしないと反則が宣告されます。

## 7. 反則負け

次の場合、反則負けとします。

- 1) 試合時間に間に合わないとき
- 2) 反則行為があったとき
- 3) 飲酒しての参加したとき
- 4) その他危険行為や審判・主催者側に従わなかったとき